

# 新庁舎の建設予定地

総務課行政係  
☎0824-73-1123

庄原市では、平成18年度から現在の庁舎の位置への「庁舎建設事業」に着手しています。

現在、地権者などのご理解とご協力を得ながら、現庁舎周辺の用地などの買収を進めています。

「庁舎建設事業」の予定面積は、市の所有地、民有地、市道などを含め約1ヘクタールを予定しており、現在の市役所本館部分は新庁舎完成まで業務を継続し、その後は駐車場用地などにします。新庁舎の建築位置は、現在の木造の別館およびその周辺部を予定しています。

## 敷地予定図



(木造の別館)

## 道路環境の整備

新庁舎へ来られる市民の利便性の向上と安全な歩行者空間を確保するため、道路環境の整備を計画しています。

「庁舎建設事業」に併せて、平成19年度から、現庁舎の北側を東西に抜ける都市計画道路・東新町宮の下線(市道・中本町宮の下線)を整備します。

## 庁舎建設に係る財源

「広報しょうばら 1月号」でお知らせしていますが、庁舎建設事業に係る事業費の財源は次のとおりです。

### ■事業費の財源内訳

(単位:億円)

合併特例債	27.2	合併時に認められた借金で、元利償還金の7割は普通交付税として国から交付されますので、市の一般財源は3割の9.7億円(利子分1.5億円を含む)になります。 償還期間は15年間で、各年度ごとに負担する一般財源は平均約6,400万円になります。
国・県補助金	4.3	国の補助金2億円 県の交付金2.3億円
庁舎建設基金	6.0	旧庄原市が庁舎建設のために積み立てていた貯金
一般財源	1.5	事業費に直接充てる市の財源
合計	39.0	

大規模な事業ですが、事業費を可能な限り縮減し、限られた期間内に事業を行うため、引き続き皆さんのご理解とご協力をお願いします。